

広報

おかがき9

平成7年

月25日

No. 462

まつり 岡垣

10 / 15日
9:00~

岡垣
サンリーアイ



今年も2万9000人の

笑顔にあえる

まつり岡垣

総合司会・安田栗之介
パレード
モチまき
朝鮮の踊りと伽耶の琴
岡垣まつり太鼓
歌謡ショー
—尾形大作・川口三姉妹—
チンドン屋
—若松川太郎一座—
バナナの叩き売り

ほか

福祉フェア

スポーツ・クライミング
フェスティバル
福祉功労者表彰
福祉公演会
—手話落語・桂福団治—
福祉・年金相談
わんぱくプラザ (臨時保育所)
介護機器の展示

ほか

健康フェア

国保優良家庭表彰
健康度測定
骨密度測定
歯科健診
からだの相談
乳幼児の育児と
健康相談
子どもの調理教室

ほか

スポーツ教室

グラウンドゴルフ
バタック

ほか



下水道で 水 を守ろう

水がきれいだとうれしい ことがふえる！

現在、地球規模での環境問題が大きくクローズアップされています。

森林破壊、大気汚染、酸性雨、ゴミ問題など多くの問題が、私たちの生活に大きくかかわっています。その環境問題の一つに、河川や海などの水質汚濁の問題があります。

みなさんが流している汚水が、河川はもちろん、海をも汚しているのです。町では、それを防止するために公共下水道事業を進めています。

町の下水道事業も計画的に実施され、町民の約五割が利用できるようになりました。下水道整備が済んでいる区域の人は、一日も早く、排水設備の工事をしましょう。



普及率は

五二・九パーセントに

下水道のある暮らしは、海や川の自然を守り、浸水を防ぎ、街をきれいにし、快適な生活環境をつくれます。

平成3年度に使用を開始した岡垣町の公共下水道は、平成6年度末には一万五千三百九十人の町民が利用できるようになりました。率にして五二・九パーセントと町民の半分以上の人が下水道を利用することができます。この下水道普及率は、県内では、九番目（政令都市二市を除く）に高い数値となっています。

下水道整備で 蘇った 矢矧川

矢矧川

町では、人口の増加に伴って河川の汚濁が進行しました。そこで昭和59年度から下水道事業に着手し、平成3年3月から使用が開始され、今年で五年目を迎えます。今、矢矧川は蘇り、ハヤや鯉の泳ぐ姿や白鷺などの野鳥も見ることができるようになりました。



矢矧川の白鷺

すみやかに 水洗化工事を

水洗化工事を

下水道が利用できるようになった区域では、汚水を下水道に流入させるため三年以内に排水設備を設置しなくてはなりません。

しかし、下水道整備が済んでいる区域でも、まだ排水設備を設置されていないところがあります。

まだ、下水道に接続されていないところは、一日も

早く水洗化工事をし、公共下水道への接続をお願いします。水洗便所へ改造する場合、町の改造資金融資あっせん利子補給制度を利用することができます。（一定要件あり）

注1 排水設備とは、家庭からの汚水を直接公共下水道に流すための排水管、ます、などの設備のことです。宅地内から公道に埋設された公共ますへ接続するまでの排水設備設置費用は、すべて個人負担となります。

＜矢矧川に流れ込む生活汚水（平成4年8月）＞



現在は生活汚水が透き通っている（平成7年9月）



下水道指定工事店	
岡田 設 備 工 業	☎282-0134
岡田 設 備 工 業	☎283-3531
（有）アポロ燃機工業	☎282-0711
（有）西日本管工岡垣支店	☎283-0645
（有）岡垣クリーンセンター	☎282-5530
村 岡 設 備	☎283-3661
池 添 産 業（有）	☎282-1442
中 村 住 設	☎282-0367
三 和 産 業（有）	☎283-3780
新 興 産 業（有）	☎282-0224
親和産業（有）岡垣支店	☎282-4658
（有）永山水道工事店	☎282-0439
村田水道工業（有）	☎282-7093
北陽設 備 工 業	☎282-0155
（有）川原水道住宅設備	☎282-0769
重 広 住 設	☎282-7670
小西建設工業（有）岡垣支店	☎282-1122
（有）東 洋 建 設	☎282-0135
柳 川 設 備	☎282-6682

工事は指定工事店で

町が指定した下水道工事店（十九業者）でなければ、排水設備の工事をする事ができません。

指定工事店は、町で定めた標準価格に基づき、基進通りに施工します。また、町への申請手続きもみなさんに代わって行いますので、安心して依頼してください。



下水道が利用できるようになるまで

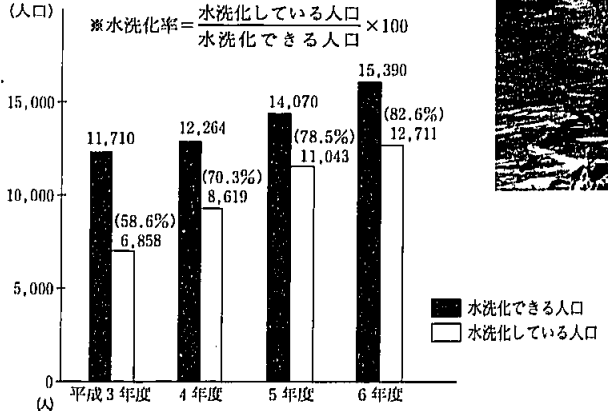
金がかかりすぎます

道路や公園などのように町民全体で利用できる場合の建設費は、公費でまかなわれます。

しかし、特定の地域の人だけが利益を受ける下水道のような場合は、その建設費を町民全体から納められた税金でまかなうとすれば、下水道の利益を受けない地域の人にとって公平ではありません。

そこで下水道により生活環境の向上などの利益を受けることができるようになった地域の人（受益者）に建設費の一部を負担していただくのが「受益者負担金」です。受益者負担金は、土地の面積一平方メートル当たり五百円で計算され、全額納めれば一回限りのものです。

過去4年間の水洗化人口の移り変わり

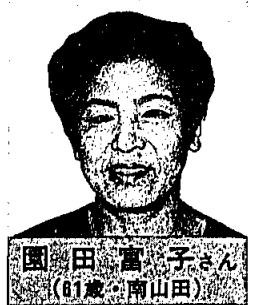


下水道利用者の声を聞いてみました。



早く町全域が下水道の恩恵を受けられるようになって欲しいです。

下水道が出来た時、山田区の三分の一が反対していました。理由は、宅地などの所有地の面積に応じた受益者負担金の問題でした。それから四年たった現在では山田区の九〇パーセントぐらゐの家庭で工事が終わっていると思います。みなさん衛生的で快適な生活がおくれるようになってよかったです。工事は細部まで監視し、少しでも安くみんなが使用しやすいように町は努力してほしいと思います。



トイレでの楽しみができました。

以前はトイレがきれいになって気持ちよくなると、毎月トイレの中の飾り物を衛生的にもハエがわいたり、臭いがしたりと大変でした。けれど三年前下水道が出来て、トイレの臭いを全く感じず衛生的でよくなりました。下水道の排水設備の工事の時には、工事代やこれからの水道代など経済的に不安でしたが、下水道が出来て衛生的な生活がおくれるようになり何事にも代えがたい満足感があります。近所の人はトイレがきれいになって気持ちよくなると、毎月トイレの中の飾り物を換えたりして楽しみが増えたそうです。私もトイレに行くのが気持ちよくなって中々物思いにふけたりして長くなりました。下水道のおかげで快適な生活をおくれるようになり喜んでいきます。下水道の管を詰まらせないように流してはいけません。絶対流さないように特に気を付けています。みんなの下水道ということで大切に利用させてもらっています。

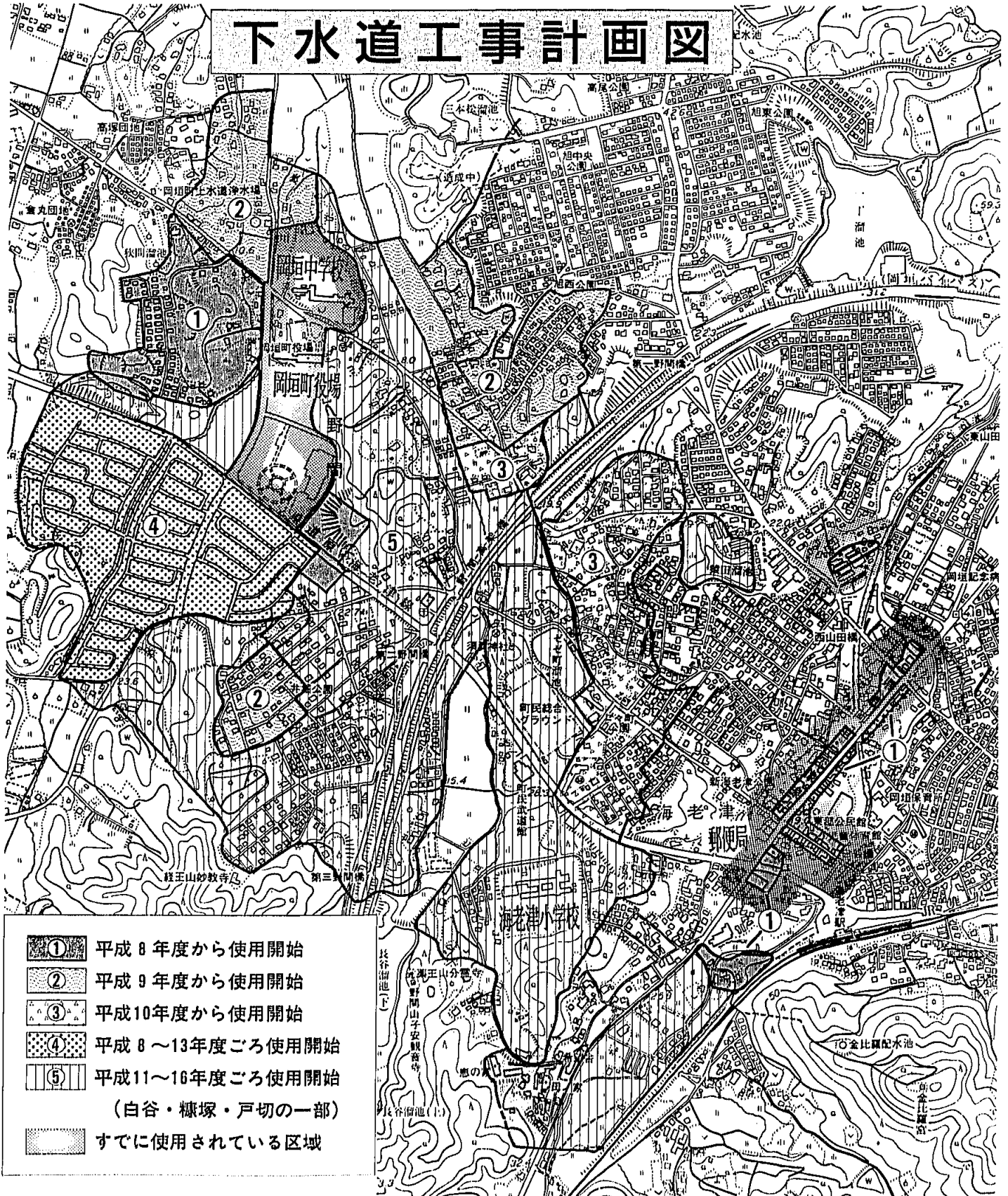
これからの下水道工事計画は？

町では、平成16年度までに約75パーセントの下水道普及率をめざして工事を進めています。

手野区、新松原区、内浦区、原区の下水道整備については農業集落排水事業として平成10年度から工事を行う計画です。また、波津区についても農業集落排水事業として平成15年度から工事を行う計画です。

下水道工事は、計画に基づいて行われますが、いろいろな事情で変更になることもあります。

下水道工事計画図



- ① 平成8年度から使用開始
- ② 平成9年度から使用開始
- ③ 平成10年度から使用開始
- ④ 平成8～13年度ごろ使用開始
- ⑤ 平成11～16年度ごろ使用開始
(白谷・糠塚・戸切の一部)
- すでに使用されている区域

オーストラリアの人々や 美しい自然に触れ、 瞳が生き生きと 輝いた15日間

人づくり・国際交流推進事業

岡垣町中学生ホームステイ研修



本物のコアラはぬいぐるみみたいだったよ
(ワイルドライフ動物園にて)



英語学校での授業風景



グレッツウッド牧場にて
青い空、広大な草原。映画の中にいるよう
でした。

8月6日から20日までの15日間、町内の中学生たち10人（全員中学三年生）がオーストラリア・シドニーでホームステイ体験学習を行いました。

延べ6回の事前研修を積んだ子どもたちは、東部公民館で保護者や町関係者が見送る中、バスで出発。福岡空港から一路オーストラリアはシドニーへ向かいました。

明朝、緑の丘と青い海に囲まれ、近代的高層ビルが立ち並ぶオーストラリア最大の都市シドニーに到着しました。現地では日本人学校での語学研修、ホストファミリーと過ごしたホームステイ、現地のハイスクールとの交流学習、社会見学など、そこで出会った人々の優しい対応や美しい自然に触れて団員の瞳は生き生きと輝いていました。言葉の壁を越え、人間として個人の力でできる限りの創意と工夫を活かし、おち当たりながら学んだことは大変貴重な体験であったと思います。シドニーの人たちのおおらかな人間性やホストファミリーの人たちの子どもたちに対する細やかな心遣いなど、その出会いは様々であったでしょうが、素直な心で交流を深めることができたのは素晴らしいことであり深い感動として末永く子どもたちの心に残ることでしょう。子どもたちが精一杯の活動をとおして、日本では体験し難い環境の中で自分の個性を十分表現できたことは、大きな成果であったと思います。この体験を心の糧として更に将来の指標になることを期待します。

感動体験いろいろ

研修生全員に一言ずつ感想を聞いてみました。

阿部彩香さん（岡垣中・野間三）

オーストラリアは、大変素晴らしいところでした。英語の勉強にもなりました。もう一度行きたいです。

安東 寛くん（岡垣中・吉木）

フランス核実験についてのニュースが流れて家事の手を休めテレビを見入っているホストファミリーの人の顔が印象的でした。

神谷国寿くん（岡垣中・上畑）

シドニーでは一日一日がとても短く感じました。ここで学んだ事を今後の生活の中に活かしていこうと思っています。

廣澤志都さん（岡垣中・高塚）

ホストファミリーの方に英語が通じなくて困ったときもあつたけど、とても親切にしてくださいました。

増田宏美さん（岡垣中・野間四）

家族の人がとても親切にしてくれてうれしかったし、いろんな文化なども教えてもらいました。今は、感謝の気持ちでいっぱいです。

石田真野さん（岡垣東中・戸切）

一番印象に残った所は、グレッツウッド牧場です。初めて乗った馬は、落ちそうで落ちない不思議な感じがしました。また、行きたいと思います。

倉地瑞恵さん（岡垣東中・南高陽）

オーストラリアで出会った人は、みんな優しい人ばかりで、何度も助けられました。今回は人の優しさを学ぶ良い機会でした。

松本周三くん（岡垣東中・西高陽）

ホームステイ先で英語で話をするのに苦労しましたが、ジュエスチャーなどを交えて何とか会話ができました。

宮嶋 梓さん（岡垣東中・山田）

今回の研修で学んだ事は、英語を話そうとする積極性です。私の下手な英語をがまんして聞いてくれたオーストラリアの人々に感謝しています。

龍 宏一くん（岡垣東中・西高陽）

オーストラリアでは、見るものすべてが新鮮で感動の連続でした。二週間という短い間でしたが、とても良い思い出になりました。



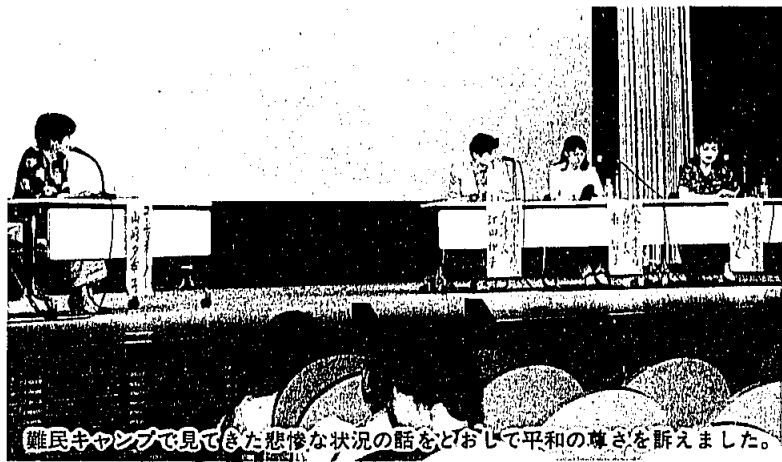
中学生研修団のみなさん（英語学校ロビーにて）

ちかぞ ズームアップ

このコーナーでは、写真で町のいろいろな出来事をお知らせしています。
みなさんのまわりの出来事・催しなどがございましたら役場地域振興課へ広報おかがきまでご連絡ください。

平和の尊さを考えさせられました

―戦後五十年平和を考える集い―



難民キャンプで見えてきた悲惨な状況の話をとおして平和の尊さを訴えました。

広島原爆記念日の8月6日、岡垣サンリィアイで「戦後五十年平和を考える集い」が開かれました。

民族間の対立による難民問題をテーマにアフリカやアジアの紛争地域で難民救援のため活躍された三人の日本赤十字社職員（江田柳子さん・東智子さん・今村尚子さん）とコイダイネーターとしてアナウンサーの山崎夕希子さんを迎え、難民キャンプなどのスライドを映写しながら難民の実情や平和の尊さを訴えました。

戦後五十年の節目の年ということもあって町外からも多くの参加者があり、岡垣サンリィアイの中ホールは、ほぼ満席となりました。
水巻町から参加された平 和子さんは、「若い女性が紛争地域に行つてこのような活動をされるのは素晴らしいことです。私たちにも何かできることはないか、と思いました。私は戦争当時、まだ幼かったけど、いつ空襲がきてもいいように寝床にも靴を準備していたのを思い出します。今、子どもたちはテレビなどの影響で戦争や死ぬことを軽く考える風潮があるように感じます。戦争体験が風化していくことの恐ろしさを感じます。」と話してくれました。

ひと夏の感動がくれたもの

―第11回中間・遠賀地区『少年の船』―

8月2日から6日まで中間・遠賀地区「少年の船」の研修が種子島・屋久島で行われました。

この「少年の船」は、中間・遠賀地区の小学四年生から中学二年生を対象としたもので、岡垣町からも十人が参加し、総員七十二人で構成されました。

団体生活の楽しさや厳しさを学びながら、地引網やウミガメの放流など体験しました。また、種子島では一般では立ち入れない宇



美化したウミガメを手にとって浜に放してあげました。



何がとれたか、ワクワク、ドキドキの地引網

宙ロケット発射台も見学することが出来ました。どれも観光では得ることの出来ない貴重な体験で、子どもたちはひと回りたくましくなって帰ってきました。
団長の武谷 勝さんは「少年の船の中で生まれた友情や思いやりを大切に子どもたちがウミガメや屋久杉のようにたくましく生き生きと成長して欲しい。」と話してくれました。

うるおいのある川づくり

— 乳垂川錦鯉放流 —

夏休みも終わりに近づいた8月28日、乳垂川の高倉神社周辺で、高倉区の子どもたちの手により今年の新生まればかりの錦鯉の稚魚五百匹が放流されました。

この放流は、県や町が進めている乳垂川のうるおいのある川づくり事業の一環として高倉区育成会と高倉区老人クラブ寿会が協力して行われたものです。

子どもたちは、体長六、七センチほどに成長した美しい錦鯉の稚



きれいな錦鯉の稚魚をそつとでいねいに放流しました。



私たちの乳垂川で元気に育ってね

魚を「大きくなつてみんなの目を楽しませてくれよ」との願いを込めてそつと川に放流しました。

高倉区育成会会長の小早川徳定さんは、「四年前も錦鯉を放流しましたが、台風などでほとんど流されてしまいました。今度こそは居ついてくれればと思つています。鯉が住めるということは、人間も安心して住めるということです。今後も老人クラブと育成会との交流を図りながら協力して大事に育てていきます。」と話してくれました。

— 第三回職員意識改革講座 —

行政は最大の

サービス産業です

— 岩國哲人氏講演会 —

9月1日、第三回岡垣町職員意識改革講座が岡垣サンリーアイで開かれ、前出雲市長でバージニア大学客員教授の岩國哲人さんが、「意識を変える、組織を変える」というテーマで講演されました。この講座は町職員の意識改革をめざして、年四回予定されているのですが、これからのまちづくりは住民の参画なしでは進められないという考えのもと、町民に広く公開して開かれたものです。まちづくりへの一般町民の人の関心も高く岡垣サンリーアイ中ホールはすぐに超満員となりました。

講演では国際的に活躍されてきた岩國さんの経験に裏打ちされた国際化の話や出雲



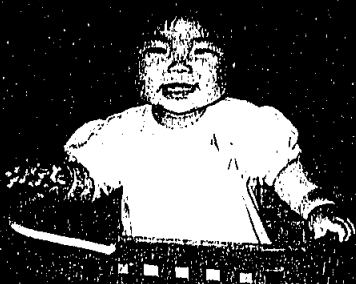
出雲市長時代の数々の改革の話やこれからの町づくりについてなど素晴らしい講演でした。



超満員の岡垣サンリーアイ中ホール。みなさん真剣そのものでした。

市長時代の数々の斬新な施策・改革の話をされ、聴衆はメモを取りながら真剣に耳を傾けていました。「市町村の行政は末端の行政ではなく、住民のささやき、つぶやきを一番に聞く事のできる先端の行政です。私の市長としてのやりがいは、お金を幸せと生きがいに変えることでした。喜ばれる喜びを最高の喜びと感じることのできる人が一人でも増えれば、その町はすばらしい町になるでしょう。」と岩國さんは講演を締めくくりました。一般の町民として参加された西村ミツヨさん（緑ヶ丘）は「講演は職員の意識改革ということでしたが、淡々とユーモアを交えながらのお話にて二時間余りの時間が短く感じられました。」と話してくれました。

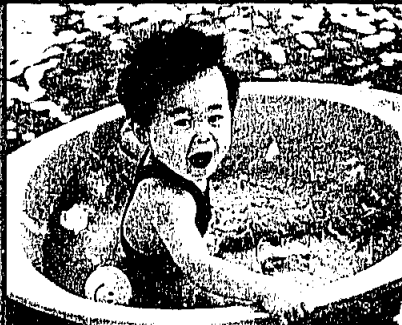
わがやの アイドル



いわた りかちゃん(1歳)

人見知りせず、みんなに笑顔
をふりまします。いつまでも微笑を
忘れないでネ!

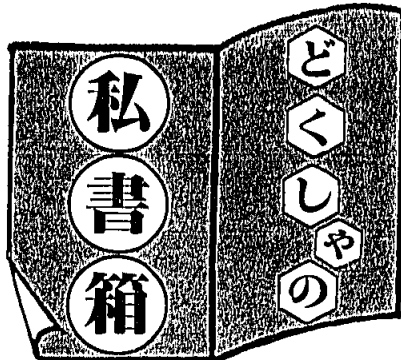
母 陽子(海老津)



なかしま かずひろくん(1歳8か月)

水遊びの大好きないたずら坊主
です。これからももっとたくさん
遊ぼうね。

母 千恵(百合ヶ丘)



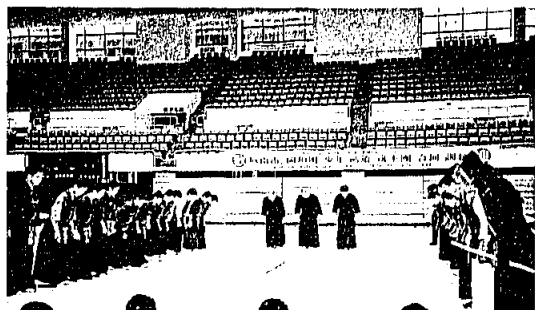
参加する人も読む人もみんな友だち。
このコーナーでひとつになつて楽しもう。
「どくしゃの私書箱」は、そんな願いを
込めた読者のページです。

楽しかったこと、悲しかったことから
地区の活動まで、また、イラスト・4コマ
まんが・俳句・川柳などの作品もお待ち
しています。

応募先/岡垣町大字野間697-1 岡垣町役
場地域振興課・広報「どくしゃの私書箱」
係

※応募はがきには「住所・氏名(紙上
匿名可)・年齢・電話番号」をお忘れ
なく。

剣道を通じて友情をはくくんだ 日・韓剣道交流会



町立武道館で剣道の練習に励んでいる中
学生十七人と、先輩の大学生三人の青少年
剣士二十人は、高山弘・坂元助芳剣道教士
の引率で、8月15日から19日まで韓国城南
市の剣士と交流を行いました。

その間、四泊のホームステイを通して韓
国剣士との交友を深め、毎日午前中二時間、
午後三時間半におよぶ高練習や試合を行っ
て友情をはぐくみました。

最終日の19日には、見送りの韓国剣士や
お世話になったご家族と涙ながらに別れを
惜しむ光景も見られ、充分に親善交流の目
的を達して、全員元気に帰国しました。
写真と原稿は高山弘さん(野間二)提供

私たちが古老の健康法!

海老津駅の裏山、金毘羅山(百四
十八メートル)登山を始めて、早く
も二十年ほどになるだろうか。

「自分の身体は自分で守る」の精神

だ。金毘羅山を愛する古老たち三十
四人は、ボランティア精神で暑い日

にコスモス参道の草刈
り作業に汗を流した。
みんな身体が健康であ
る。古老たちは「心の
健康」と「体の健康」
を求めて、この山に登っ
ている。明朝も!

せ、神殿に手を合わせ、
今日の無事を祈り、記
帳簿に名前を書き込む。
竹ぼうきで落葉をは
わき終えるころ、三十
人ほどの人数になつて



写真と原稿は秀島儀八
郎さん(新海老津)提
供

蛇巻淵過ぎれば蜚れ飛ぶ

大野 淑子

夏帽をかぶりて想ひ封じけり

大野 亮子

朝焼のしじまを破る群鴉

星川 恭子

木綿間俳句会

緒ひし大筑小筑梅を千す

久留美智子

踊り娘の時に二の腕のぞかせて

中村 鶴子

さっぱりと和服着こなし炎天下

広渡久見子

黄管咲く歩枝の沈む遊歩道

千々和恵英子

岡垣乳垂俳句会

花火見る八十路の友と並びゐて

寺田タツ子

晩年の顔を照らせし大花火

外村 次子

遠花火音を聞きつつ眠りけり

原田 如月

花火果て月の山河の残りけり

田中きくよ



岡垣川柳会

目覚めたる今日が宝と余命生く

工藤 熊雄

この道の峠過ぎたりゆるり行く

高浜あきら

お役目に風鈴が鳴る熱帯夜

伊達 節子

まちのさわやかさん

町のさわやかな若者を紹介するコーナーです。
近所や職場のさわやかな若者を紹介してください。
自薦・他薦、性別は問いません。



福島優子さん (23歳・中間市)

♎ 牡羊座・A型・JAおんが岡垣支所勤務

●仕事は？

JAおんが岡垣支所の窓口で出納を担当しています。いつも笑顔をやさしくさわやかな対応を心がけています。

●何をしている時が一番楽しい？

映画が好きで高校時代には映画研究部に入っていたぐらいです。休みの日は友だちとよく映画を見に行きます。やっぱり映画は映画館の大画面で見るのが最高ですね。

●将来の夢は？

美術に興味があってフランスのルーブル美術館に行くのが夢です。今、一生懸命お金を貯めています。一生のうちいつか行けたらいいな、と思っています。

●岡垣町の印象は？

自然がいっぱいいい町ですね。また、窓口に来るお客さんからイチゴやピワなど特産品をよくいただくんですよ。本当に人情に厚いいい町だなと思います。

ちよっといひ話

小さな親切に感動!

先日、広報担当に心温まる電話がありました。神奈川県に住む林国男・千賀子さん夫妻は、岡垣に滞省中の8月21日の朝、高陽団地のグリーンハイツ竹井付近で突然の大雨に遭い、傘もなく困っていました。すると、車に乗った男性が親切に傘を貸してくれ、名前も言わず立ち去ったそうです。

このような世知辛い世の中に変な感激したそうで、岡垣の印象も人のおおらかで人の心が通じ合うようないい町ですね、と言われていました。

林さんは一言お礼を言い、傘をお返ししたいと何度も言われていましたが、名前も分からず連絡のしようがないということです。

お心当たりのある方は、役場地域振興課(☎282-1121)まで連絡してください。



PN. クリスタル・ロゼア (13歳)



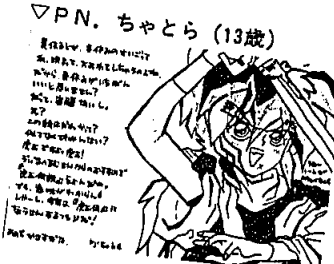
PN. 木元 絢子 (12歳)



PN. かりん (12歳)



PN. 西村 光



PN. ちやとら (13歳)



PN. う'いるへるむ (13歳)



PN. シルフィー (15歳)



PN. 悠宇希藍 (13歳)



PN. ほんみりん (8歳)

俳句

一般の人の作品

洗礼名つきて赤子に露燦燦

地平岡垣俳句会

永野 和子

子の継がぬ生葉重しかたつむり

石岡 俊子

こどもの詩

(吉木小一年・高倉)

あさはきもちいい
大村 みほ

あさはきもちいい
ひかりがさすよ

あたたかいひざしが
ひかるよ

そらがひかるよ
まぶしいよ

短歌

一般の人の作品

トレーニング室の活気でリフレッシュ
野田 健治

人生の山坂越えて早や七十つづ
る自分史悔いなき日々を
松丸 胡子

いつしかに雑木林は拓かれて分
譲の旗風に鳴りをり
青葉短歌会
橋本 和子

今日もまた猛暑となりて老いの
身に流るる汗はまなこにしみる
川内 春枝

満月の光煌々とさし込みて窓ご
しに見る夜空美し
石松 文子

寝苦しき暑き夜なれど草むらの
虫の音色に眠り誘わる
西村 光代

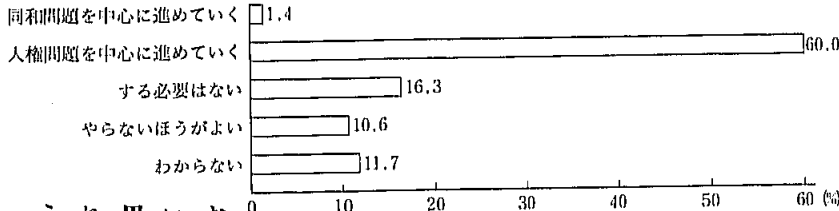
みんなの幸せを願って

同和問題解決のためには・・・

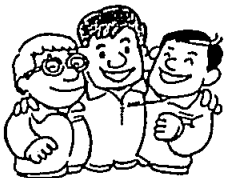
一人権（同和）問題意識調査の結果から一

問 岡垣町の同和問題解決のための啓発を今後どのように進めたらよいと思いますか。

〔同和問題解決のための今後の啓発の進め方〕



お互いに人権を尊重し、いつも心の底に暖かい思いやりの気持ちを持て忘れないようにしましょう。



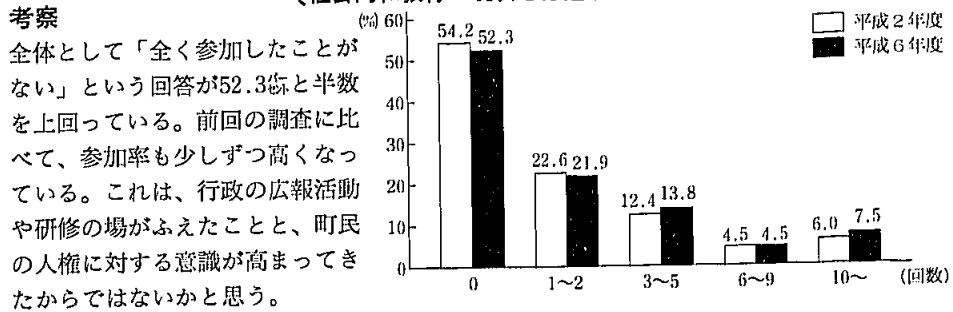
◇この間は今回新たに追加した調査です

考察 「人権問題を中心に進めていく」と回答した人は60.0%と過半数以上である。このことは、人権問題の啓発の必要性をあらわしている。

「する必要はない」「やらないほうがよい」は合計26.9%と今後の課題である。「人権問題を中心に進めていく」のは若い世代ほど比率が高い。

問 同和問題についての理解を深めるために、研修会、講演会、学習会などが様々な機会に開かれています。あなたは参加したことがありますか。(回答は1つ)

〔社会同和教育の現状を把握するため、研修会参加の状況〕



考察 全体として「全く参加したことがない」という回答が52.3%と半数を上回っている。前回の調査に比べて、参加率も少しずつ高くなっている。これは、行政の広報活動や研修の場がふえたことと、町民の人権に対する意識が高まってきたからではないかと思う。

ユニバーシアード 福岡大会

交流の輪 岡垣でも花開く



9月2日、南米のエクアドルからユニバーシアードに陸上競技選手として参加したメルシ・コロラドさん(24歳)と同長のマルセロ・イダルゴさん(50歳)を町内の玉井進さん(南高揚)宅に招待し、一日の交流会が行われました。これは玉井さんの友人がメルシさんの健闘を新聞記事で知り、岡垣に呼んだものです。

日本的な文化が大好きと言う二人は、昼の生活を味わい日本料理に舌鼓を打ったり、生け花の手ほどきを受けたりしました。

玉井さんの家には、たくさんの方が集まり、岡垣の人々の温かい歓迎を受けました。お別れの時、喜びと感激の涙でいっぱいでしたが、見送りの人々にオリンピックに出場することを約束し岡垣を去っていきました。

新しいALT (英語指導助手)

ジャッキー・ジョリフさんがやってきました。



はじめまして

はじめまして。私はジャッキー・ジョリフです。今年8月1日、岡垣町に来て岡垣中学校と岡垣東中学校で新しい英語指導助手となりました。出身はカナダの首都、オタワです。人口は95万人ですから、北九州市よりちょっと小さいです。ここに来て出会った岡垣町民から日本語と日本の文化をたくさん学んでいます。岡垣に住むことを喜んでいます。

来日前、カナダの「トレント大学」で地理と国際振興学を勉強しました。今年の6月に卒業しました。大学生の時、1年間を南米のエクアドルの小さな村で働き、そこに住んでいました。そのアンデス山脈に住んでいる「キチュア」原住民族の文化とスペイン語を勉強しました。仕事は女性団体の手伝いと地域の調査と音楽を教える事でした。

大学に入る前は、カナダ政府の提供の留学事業に参加しました。4か月間、ネパールでホームステイしました。異文化に大変興味があってこれからも勉強したいと思っています。

岡垣町民は、とても親切なのでこれから何かとお世話になると思います。しばらくしたら岡垣町に住むことに慣れて自分のふるさとのようになるかもしれません。中学校で教えるだけじゃなくて、私もいろんな事を勉強したいと思っています。どうぞ、よろしくお願ひします。

ジャッキー・ジョリフ

からだにいい運動って??

健康体操推進教室レポート

を直す体操を行っているところで

この教室は、一年を通し、健康づくりのための運動を学び、運動習慣を身につけ、また周囲の人たちにも広めてもらおうという目的で平成6年度から始まりました。健康づくりは適度な運動は欠かせないことは誰もがわかってはいるものの、長く続けていくことは難しいですね。「膝が悪い」「腰が悪い」など、故障のある人はなおさらです。

この教室は、健康な人ばかりでなく、すでに病気の人も含め、さまざまな健康状態にある人がより健康になるため、あるいは悪くな



「操体法」というからだのゆがみを直す体操を行っています。今年度の参加者は四十人で、五十歳代、六十歳代の女性が中心です。教室のはじめに健康状態のアンケートを取りました。その結果は図一のとおりです。ほぼ、全員が何らかの自覚症状を持つ

今年度の参加者は四十人で、五十歳代、六十歳代の女性が中心です。教室のはじめに健康状態のアンケートを取りました。その結果は図一のとおりです。ほぼ、全員が何らかの自覚症状を持つ



＜材料 12人分＞

- 粉寒天……………1本
- 水……………1カップ
- 砂糖……………60グラム
- ペパーミント…小さじ1杯
- サイダー……………250cc

＜作り方＞

- ①サイダーは冷やしておく。
- ②寒天は分量の水とともに火にかけて煮溶かす。煮溶けたら砂糖を加え、弱火で10分間ぐらい煮つめる。
- ③荒熱をとり、ペパーミントを入れて、サイダーを混ぜ、流し缶に流し入れて固める。

＜1人分の栄養価＞

- エネルギー……27キロカロリー
- カルシウム……2ミリグラム

お料理アドバイス

まだまだ残暑が続きます。運動やお仕事、お勉強などの後にスッキリとする夏季向きのデザートです。お子さま、お年寄り、来客向きと、幅広く喜ばれ、ペパーミントグリーンが清涼感を呼んでステキです。

＜おわびと訂正＞

◎広報おかがき8月25日号掲載の「青梗菜の冷しあんかけ」について、下記のとおり訂正します。

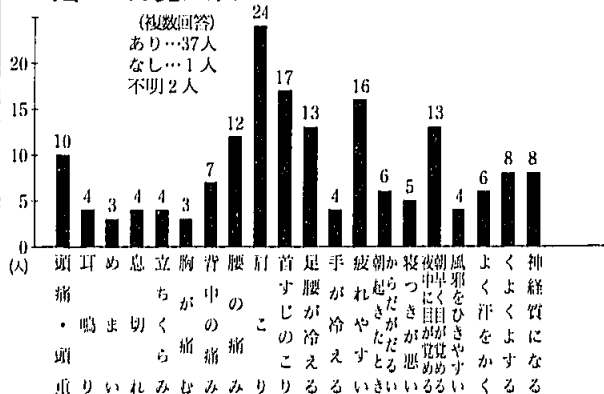
＜作り方＞

- ④ごま油を熱し
 - ⑬…②を軽く炒め
 - ⑭…③を軽く炒め
- ⑤とろみをつけ
 - ⑮…①にかけて
 - ⑯…②にかけて

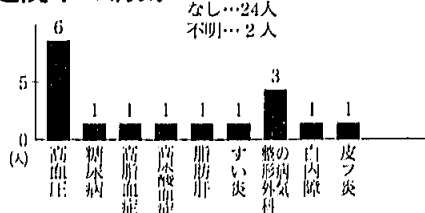
毎月の「ヘルシークッキング」を活用して下さる方々には、混乱させたこととおわびいたします。今後とも「ヘルシークッキング」をご活用ください。

岡垣町食生活改善推進会

図1. 自覚症状



通院中の病気



はないけれど、からだのどこかに不調を抱えている人の多いこと。軽い体操をしてみれば、解消につながると思います。体操をやつてみて、自分にあつたものを無理なく続け、一年後に少しでも調子がよくなつてほしいものです。

健康対策課保健婦 成相

かなづき 神無月のもよおし・おしらせ

●町役場 ひとにいい は ☎282-1211
●教育委員会

●お電話は、よく確かめておかけください。

こみの社会を めざして④ Ⅱ 町民課Ⅱ

ごみを処理するためには、施設建設や維持のために多額の経費が必要となります。これらの経費は私たちが納めた税金で賄われています。ごみを減らすことができればこれからの経費を減らすことができ、他の分野で税金を有効に使うことができます。

◎再生製品を使おう!

不用になった新聞、雑誌、ダンボールなどの古紙は、再びパルプとして利用することができます。紙は木からつくられますから、古紙を再利用することは、地球の限られた資源を守ることにもつながります。

古紙一トンをリサイクルすれば、直径十四センチ、高さ八メートルの立木二十本が守られます。



樹木をデゼイン化したシンボルマーク
で、古紙を再利用した紙製品に表示されています。

みんなで「ごみ」減量化に取り組みましょう。

看護職員就業移動相談

保健婦・助産婦・看護婦(士) 准看護婦(士)の資格を持つ

ていて現在看護の現場から離れている人は、再就業移動相談を利用ください。働く形態にあわせてたくさん求人データを用意しています。

あなたの職場復帰がこれからの高齢化社会を支える力になります。

◎とき 10月25日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

◎とき 11月22日(水) 午前11時から午後4時まで

ンター ☎293-6525
対象者 身体障害者手帳の交付を受けようとする人・戦傷病者手帳が3款以上の人で、補装具を必要とする人
持参するもの 身体障害者手帳 または戦傷病者手帳、印鑑
問い合わせ 福祉課へ

違反建築防止週間 (10月11日～17日)

県では、違反建築物を未然に防止し、建築物の安全や良好な住環境の確保を図るため建築工事中の現場に立ち入り調査を行います。

とき 10月12日(木)

対象地域 県下全域

問い合わせ 福岡県建築都市部 建築指導課 ☎092-6511111へ

確かなお守り自賠責

250cc以下のバイクには車検制度がないこともあり、自賠責保険の継続契約をつい忘れがちです。小さなバイクだからといって、油断は禁物。バイクの人身事故は軽視できません。バイクにも自賠責保険への加入が法律で義務付けられており、無保険で走ると、六か月以下の懲役または五万円以下の罰金、さらに違反点数六点で即免許停止処分です。

もし、期限切れになっていたら、損害保険会社、代理店(バイク、自転車店など)、農協で手続きをしましょう。

お手元の調査票。もれなくご記入ください。

折らないで、調査票。10月8日までに受け取りに伺います。

10月1日は国勢調査。調査票が届いたら、一緒にお渡ししました「調査票の記入のしかた」をご覧の上、ふだん住んでいる人をもれなく記入してください。そのままコンピュータにかかけますので、折ったり、丸めたり、汚したりしないようお願いいたします。調査票は、10月8日までに調査員が受け取りに伺います。ご協力をお願いいたします。



国勢調査

平成7年10月1日(日)

総務庁統計局 福岡県岡垣町

町民武道館 ☎282-6111
 社会福祉協議会 ☎283-2940
 岡垣サンリーアイ ☎282-1515
 シルバー人材センター ☎282-4688

中央公民館 ☎282-0162
 東部公民館 ☎282-0035
 西部公民館 ☎282-7476

**気軽に利用ください！
行政相談**

行政相談週(10月15日・21日)

総務庁では、行政相談制度について住民の理解と認識を深め、行政の民主的な運営を進めるため、10月15日から21日までを行政相談週としています。

◎行政相談とは・・・

毎日の暮らしの中で、役所や公団などが行っている仕事についての苦情や意見・要望があるときは「行政相談」を利用ください。岡垣町でもこの週間の行事として巡回行政相談所が開設されますので、気軽に相談ください。相談に關しての秘密は守られ、料金は無料です。

行政相談委員の巡回行政相談

とき	ところ
10/15(日)	湯川公民館
10/16(月)	糠塚公民館
10/17(火)	野間自治会館
10/18(水)	えびつ台公民館
10/19(木)	戸切百合野公民館
10/20(金)	上畑公民館
10/21(土)	緑ヶ丘公民館

(時間はいずれも午後1時30分～午後4時)

◎定例行政相談

毎月第二、第四金曜日の午後1時30分から午後4時まで東部公民館で行っています。

行政相談委員 波田杉雄(高倉 ☎282-1201)

**福岡県腎臓疾患患者福祉
給付制度のお知らせ**

夜間に人工透析による治療を受けられている腎臓疾患患者に

対し、交通費の一部(月額二千円)を助成する制度です。

受給資格者

①県内に住んでいて人工透析を受けている人

②腎臓機能障害による身体障害者手帳を持っている人

③夜間(午後5時以降)の人工透析治療回数が一か月五回以上の人

申請受付期間 10月9日(月)まで(申請書及び必要な書類は遠賀福祉事務所にあります)

なお、この制度には給付制限・所得制限があります。

申請・問い合わせ 遠賀福祉事務所地域福祉係 ☎6011-2121

**パドミントン教室に
参加してみませんか**

とき 10月17・24・31日(火)の午前10時から12時まで

ところ 町民体育館

対象 成人男女(学生以外) 参加費 五百円(スポーツ保険)

申し込み・締切り 10月16日(月)までに高場 ☎282-0488、または吉村 ☎282-34516へ

※スポーツのできる服装(ジーパン不可)で体育館シューズを持参してください。ラケットは用意しますので必要ありません。

**福岡県自作視聴覚教材
コンクール作品募集**

福岡県教育委員会と福岡県視聴覚教育協会では、みなさんの自作の視聴覚作品を募集します。

種目 ビデオ、スライド、8ミリ映画

作品時間 十八分以内

応募資格 県内に居住・勤務または在学している個人およびグループ

応募締切 12月31日(日)

問い合わせ 福岡県立社会教育総合センター調査研究課 ☎092-947-3511

**「サンリーアイ」
「コンサートのお誘い」**

演奏者 中琴ひろ&サティーズ(大正琴)

とき 10月13日(金)午後6時30分から午後7時まで

ところ 岡垣サンリーアイ・エントランスホール特設会場

入場料 無料

問い合わせ 岡垣サンリーアイ

※ただ今、出演者募集中！お気軽にお問い合わせください。

**平田オリザ・ワークショップ
「演劇講座 入門編」**

「現代口語演劇」という新しい演劇の枠組みを提唱してきた平田オリザさんが二週間に渡る劇団の入団試験のワークショップの内容をそのまま公開して行う演劇講座です。初心者歓迎、お気軽に申し込みください。

とき 10月14日(土)午後1時から午後4時まで

ところ 岡垣サンリーアイ和室

料金 無料

募集人員 二十人(先着順)

問い合わせ 岡垣サンリーアイ

**「戦後の文化の軌跡
一九四五～一九九五」展
開催のお知らせ**

建築、ファッション、デザイン、マンガ、テレビコマーシャルにいたるまで戦後のあらゆる視覚表現を通して当時の文化を総合的に検証しようとする大展開会です。

とき 10月8日(日)から11月5日(日)までの午前10時から午後6時まで

ところ 福岡県立美術館

料金 一般千円・高大生八百円

「ふるまひ」

次の人々から香典返しとしてご寄付がありました。厚くお礼を申し、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(9月1日受付分まで)

▽社会福祉協議会へ

○藤田 均様(南高陽)

○藤田 藤利様 77歳

○佐々木真人様(西高陽)

○故佐々木昭子様 67歳

○平川 強治様(高塚)

○故渡邊 シヅヨ様 87歳

○鶴岡 節次様(南高陽)

○故鶴岡ウメコ様 85歳

○坂井 澄恵様(緑ヶ丘)

○故坂井 撰様 83歳

○河野 久人様(東黒山)

○故河野ツネ子様 64歳

○永田 正子様(戸切白倉)

○故高山 初子様 85歳

○藤山 哲夫様(戸切)

○故藤山 義訓様 78歳

○土屋百利子様(西高陽)

○故土屋 優様 71歳

○平田 玲子様(上海老津)

○故平田 昭治様 69歳

○森永 照明様(高倉)

○故森永タキヨ様 94歳

○藤田 均様(平川 強治様)

○藤田 照明様

○一般寄付(社協へ)

日本舞踊「岡垣各流派合同発表会」のチャリティー募金として、岡垣日舞名取会会長長原田依江様から多額のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

**難病患者・家族の集い
があります**

パーキンソン病などの神経難病をもつ患者と家族のために難病患者・家族の集いがあります。

とき 10月12日(木)午後1時30分から午後3時30分まで

ところ 遠賀ふれあいの里センター

申し込み・問い合わせ 10月6日(金)までに電話で遠賀保健所予防課 ☎2011-4161

円・小中生六百円

問い合わせ 福岡県立美術館 ☎092-715-3551

明治は語る (二)

高倉に夫婦揃って89歳になる吉田紀九郎さんとアキさんがおられるというので早速案内してもらった。

どちらも、明治39年(一九〇六年)生まれ。紀九郎さんは9月2日生まれ、アキさんは9月1日鬼津の生まれである。紀九郎さんは吉木小高等科卒業後、千葉で働いていたが結婚後高倉で今日まで農業を営み、アキさんは子どものころからよく高倉には遊びに来ていたとの事である。

さて、紀九郎さんの子どものころは、夏は川遊び、冬はカツチョクやお宮での遊び、かくれんぼでは綾杉の焼穴に三人でかくれたりしていた。

川は、高倉の暮らしに深く結びついている。昔は、高倉の川は顔の洗えるほど美しい、蛍のころは「提灯のいらんごとある」と言われるぐらいであった。川岸は石が積まれて、水車小屋が三軒あり米をつく音が聞こえていた。

川には、うなぎ、えび、ごうびな、蟹などがいた。ごうびなは酢味噌がうまく、蟹はゆがいて遠賀川あたりまで売りに行くほど取れていたが、ジストマになるとこのことで食べなくなった。

山の物にも恵まれ、竹の子の時期には竹の子、枇杷の時期には枇杷と、自転車やリヤカーに山の様に積み早朝から売りに出掛けていた。遠賀川を舟で渡り対岸に来ている沢山の仲間と取引したり、値がいいと聞いて、八幡中央町まで川べりで絞っていました。「早よ



吉田さん夫妻(高倉)

家々では、7日からお供日客のご馳走づくりがはじまる。その様子について、アキさんは次のように語った。

お供日の忙しいのは、お客の多いところでは苦になりよりました。7日は甘酒作り、うちはみんな甘党なので、麴二、三升分はしゃつち作りよりました。また、じいちゃん餅好きで餅もつき、正月以上の忙しさでした。

8日は、にわとりづくりで男が聞き取り、べつき、たくじ

うしめな、人は作りござるが」と言いながら、女は牛蒡そぎをしよりました。にわとりを煮しめやおすしに入れたり大ごとでした。

魚は、鮎の背ごしを大根で和えたりして、たいがい川魚でしよりましたが鯛のお吸い物もだしよりました。お煮しめは、早ようつくるとあくる日は煮るのになりますので火を入れよりました。

ご馳走づくりで夜遅くなりよりましたが、おすしとお煮しめが出来たりやだいぶ安堵しよりました。そして、9日のお客日を迎えるのであった。

お宮には、ふだんは静かな川ぞいの道も参拝客であふれ、カーパイトの光に夜店が賑わい、青年の芝居には笑いが起こった。小遣銭を握った子どもたちには夢のような光景であった。

今年も、間もなく高倉には豊年満作の御神樂が聞こえてくる。

自転車で運んだりしていた。枇杷を駆で汽車に積む時は大変な混雑ぶりであった。

ところで、高倉といえは10月8日、9日が高倉神社の大祭である。

お供日の忙しいのは、お客の多いところでは苦になりよりました。7日は甘酒作り、うちはみんな甘党なので、麴二、三升分はしゃつち作りよりました。また、じいちゃん餅好きで餅もつき、正月以上の忙しさでした。

8日は、にわとりづくりで男が聞き取り、べつき、たくじ

ひとの動き (8月末)

人口29,350人(+35)
 そのうち156人は外国人
 女性.....15,390人(+25)
 男性.....13,960人(+10)
 世帯数.....9,611世帯(+9)
 そのうち69世帯は外国人世帯
 ()内は前月との比較
 出生 ... 17人 死亡 ... 17人
 転入 ...133人 転出 ... 98人
 まちの広さ48.51km²

町内の交通事故状況(人身)

	7月		昨年同月	
	7月	7月	7月	7月
事故件数(件)	11	76	14	94
死亡者数(人)	0	1	0	1
重傷者数(人)	1	8	3	8
軽傷者数(人)	10	68	16	97

救急・火災概況 8月分

出動件数	51件
搬送人員	57人
出火件数	0件
り災世帯	0世帯

火災の問い合わせ
 遠賀郡消防本部
 ☎293-3921

春うだるような今年の記録的な猛暑から、ふと気がつけば季節はもう秋。朔月はめっきり涼しくなり、耳を澄ませば鈴虫などの心地よい音色が聞こえてくる季節となりました。そんな中、9月1日に行われた岡垣町職員憲法改正推進講座での岩國哲人さんの講演会には一般の町民の方々からも多くの参加者があり、サンリーアイ中ホールも満員となりました。講演では岩國さんの出雲市長時代の数々の斬新な施策や改革の話をユーモアを交えながら聞かせてもらいました。行政は最大のサービス産業である、この言葉に岩國さんの町づくりへの理念が集約されていたように感じます。

また、市町村の行政は東端ではなく町民の小さなききやきやつぶやきを一番に聞くことのできる先端的な行政であるとも言われました。この広報おかがきも町民のみならず皆さんのききやきやつぶやきが反映されるような仕組みづくりをしていかなければならないと改めて感じた次第です。私たち職員

一人一人が自分たちの仕事を見つめなおし、町づくりへの意欲を燃らし立てる大変よい新スタートだと思います。

◆今月は下水道の特集でした。たまたま下水道ができる前の矢矧川の写真があったので、その後、下水道ができて矢矧川がどう変わったかを取材に行くことにしました。すると排水溝からの生活排水が減り、鯉が泳ぎ、野鳥の飛び交う姿が見られました。汚かった川からきれいな川へと蘇っていました。きれいな川で遊ぼうと遊ぶ子どもたちを見ると、心が和みました。

この蘇ったきれいな川を大切に守り、もっときれいな清流として未来に残していきたいものです。と、いうことで今月の一冊、白鷺の 安らぐ川に 下水道 (神谷)

届きましたか、調査票。

現在、調査員が皆様のお宅に国勢調査の調査票をお届けしています。調査票にはふだん住んでいる人をもれなく記入してください。

国勢調査

平成7年10月1日(日)
 9月下旬から調査員がお伺いしています。
 総務庁統計局 福岡県岡垣町